

学校だより



青葉が丘

《教育目標》
未来社会を築く力を身に付ける生徒の育成

令和5年3月24日

第13号

別海町立上西春別中学校

発行責任 校長 根本 渉

卒業式 式辞

春。別れと出会いの季節です。

卒業生の皆さん、卒業本当におめでとう。

卒業生みんなで、喜びも悲しみも、達成感も後悔も経験しながら、共に過ごし、そこから学んだ集大成が、今、手にした卒業証書です。

卒業式は、みなさんを祝福するとともに、会場にいる全員が、三年間を振り返り様々な思いと心を未来へとつなぐ、大切な行事です。

さて、みなさんの中学校生活は、入学式後の全国一斉の分散登校からはじまりました。

皆さんの中学校生活は、まさに新型コロナウイルス感染症とともに過ごした三年間だったとも言えます。

「体育祭」は「球技大会」へ、「文化祭」は「合唱コンクール」へと、様々な行事が中止や、替わりの行事に、また簡素化されました。

皆さんの気持ちはいかにばかりか、想像以上だったでしょう。

しかし、そのような様々な制約があった中でも、皆さんは、それに負けず、精一杯取り組み、輝く姿を見せてくれました。

一、二年生にグッドモデルとして、すばらしいものを残してくれました。感謝しています。

そんな皆さんに、私から一つだけ伝えたいことがあります。

それは、「過去の出来事は変えられないが、過去の想いは変えられる」ということです。

当然、過去に起こった出来事・事実を変えることはできません。

しかし、過去に起こった出来事に対する想いは、変えることができます。

「あんなことさえなければ・・・」「あんなことあったばかりに・・・」と悲観的に思い続けていくのか。

それとも、「あのような出来事があったが、頑張ったことで、今の自分がある」

「あの大変な経験で、自分は強くなれた」と、前向きにとらえ、これからの糧とするかでは、未来も違ってきます。

それは、コロナ禍だけではなく、将来、みなさんにかかわる出来事、全てに言えるでしょう。

過去の大変だった思いを変えられる人が、未来も変えられる人です。

コロナ禍の中で、過ごした三年間でしたが、いや、そんな三年間だったからこそ、中学校で頑張ったことを力にし、前向きに進んでほしいと思っています。

保護者の皆さんはじめ、この会場にいる全ての人が、卒業生みなさんの幸せを願っています。

自分が幸せだと感じるのは、環境よりも自分自身の主体性です。

幸せになるためのその一つが、この二年間、皆さんにお願いしてきた、「自分で考え、判断し、行動する」ことです。

義務教育を修了する皆さんは、これから色々な場面で決断することになります。

「自分で考え、判断し、行動できる」主体性をもった人になってください。

みなさんのこれからの幸せを心から願っています。

終わりになりますが、保護者の皆様。お子様の義務教育修了、誠におめでとうございます。

コロナ禍で過ごした三年間、ご心配されたことも多々あったと拝察いたします。

そんな中、子どもたちが、色々なことがありながらも、日々本当にかんばってこられたのは、何よりも保護者のみなさまの支えがあってこそです。

「この3年間、皆様には、子どもたちを支えながら、本校の教育に対しまして、多大なご支援とご協力を賜りました。本当にありがとうございました。

心より感謝を申し上げ、式辞といたします。

令和5年3月10日

別海町立上西春別中学校 校長 根本 渉

第51回卒業証書授与式



3月10日(金)、来賓としてお迎えした PTA 会長様、保護者の皆様方、そして在校生からの祝福を受け、卒業生が立派に学び舎を巣立っていきました。平成30年度以来4年ぶりとなるフルスペックの卒業式は、感動に溢れたとても良い式となりました。

特に式歌は印象深いものになりました。コロナ制限のため、皆で歌う機会がほとんどありませんでした。合唱には想いを伝える力があります。ともに過ごした仲間やお世話になった先生方。そして、いつも応援して下さいました保護者の皆様への感謝の気持ちが込められた素晴らしい式歌でした。

卒業生22名には、この故郷で学んだことを力に、自分の夢の実現を目指して、努力していくことを願っています。



3年生を送る会

卒業式より一足早く、3年生を送る会が実施されました。こちらも久しぶりにコロナ前と同じ形での実施です。それぞれの学年が発表したのですが、企画や運営のクオリティーの高さに驚き、感心させられました。「どの学年も1年間で確実に力をつけた」と実感しました。



卒業生答辞

肌を震わす冷たい風もいつしかやわらぎ、春の訪れを感じる季節となりました。入学して間もない一年生のころは、すべてのことが前例のない出来事で、誰も正解がわからないという状況の中、何をすることも不安だったことを覚えています。二年生になってからは、先輩ができたことで、手本となる機会が多くなりました。特に私の所属していた吹奏楽部では、一学年上の先輩がいなかったこともあり、自分たちが引っ張るんだという意識が強く芽生えたことをよく覚えています。三年生になると自分たちが先頭に立つ番となりました。一人ひとりの責任感やクラス全体での団結力が必要となり、最初は全員不安だったと思います。

在校生の皆さん。四月には一つ学年が上がり、新入生が入学してきます。そんなみなさんに私たちから一つだけお願いがあります。全力で私たちを踏み越えていってください。そして、新しい上西春別中学校を作り続けてください。時には不安や葛藤に苛まれることもあるでしょう。そんな時こそ、私たちを思い出して下さい。皆さんならきっと大丈夫です。

最後に三年生のみみなへ。この答辞を書くにあたって、皆との日々を思い返しました。みんなとは何年間も当たり前のように過ごしてきた、これから別々の道を歩いていくのがまだ嘘みたいです。個性豊かで心優しいみんなと、これまでたくさんの時間を共有できてとても幸せでした。みんなと出逢えて本当に良かった。これから先も今まで学んできたものを糧にして、たくさんのお話を学んでいきましょう。離れても私たちは変わることのない大切な仲間だと信じています。

(さんの答辞より / 紙面の都合で一部抜粋して再編集しました)

4月の行事予定

日	曜	行事	部活	給食	バス	朝学
1	土		×	×		
2	日		×	×		
3	月	職員会議 担任発表	×	×		
4	火	職員会議	×	×		
5	水	職員会議	×	×		
6	木	着任式/始業式/入学式/交通安全指導	○	○	14:40	読
7	金	部活動見学 新入生歓迎集会 発育測定 入学式会場後片付け	○	○	16:00	読
8	土		△	×		
9	日		△	×		
10	月		○	○	16:00	読
11	火	標準学力調査(全学年) 拡大委員会	○	○	16:00	読
12	水	全校集会(任命式) SC来校日 図書室開放	○	○	16:00	読
13	木	知能検査(1年)	×	○	14:40	読
14	金	学級審議(生徒総会に向けて)	○	○	16:00	読
15	土		△	×		
16	日	授業参観 PTA総会 部活動保護者会 お弁当の日 清掃カット	×	弁	14:30	読
17	月	振替休業	△	×		
18	火	全国学力・学習状況調査(3年生)	○	○	16:00	読
19	水	拡大委員会 清掃カット フッ化物洗口 図書室開放	○	○	16:00	読
20	木	職員会議	×	○	14:40	読
21	金	部活動発開式	○	○	16:00	読
22	土		△	×		
23	日		△	×		
24	月		○	○	16:00	読
25	火		○	○	16:00	読
26	水	生徒総会 フッ化物洗口 図書室開放	○	○	16:00	読
27	木		×	○	14:40	読
28	金	Happy Green Day	○	○	16:00	読
29	土		△	×		
30	日		△	×		